

課 題	1	新しい時代を担う子どもの育成
重点項目	2	保育園入所待機児童の解消

**目的**

多様な保育資源を活用した諸施策を講じ、待機児童の解消を図ることで保護者の子育て支援や児童の福祉を向上させます。

**対象・手段**

認可保育園において児童定員の拡大や弾力的運用を実施し、受入れ枠を拡大します。  
 老朽化した区立保育園の建替えに伴い、私立認可保育園を開設し、児童定員の拡大と新たな保育サービスを提供します。  
 認可保育園を補完する役割を持つ東京都独自の認証保育所の整備を支援します。

**重点項目の方向**

共働き世帯や核家族世帯の増加、就業スタイルの変化等により、保育の需要は増加するとともに、多様化しています。このような保育需要に対応するために、保育園の定員の見直しや保育メニューの多様化などサービスの拡充を図っていきます。また、認証保育所など、民間事業者を含む多様な運営主体によるサービスへの支援も行っていきます。

**成果指標**

指標名		定義			目標水準	
待機児童解消数		平成15年度4月待機児童数(89人)を基準とした当該年度における待機児童解消数 目標達成率 = 待機児童減少数 / 目標解消数			(平成19年度に)	(待機児童0人) の水準達成
					( ) 年度に	( ) の水準達成
					( ) 年度に	( ) の水準達成
重点項目の達成状況						
		単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
重点項目 成果指標	目標値1	人	89.00	89.00	89.00	
	実績1	人	54.00	57.00	63.00	
	目標達成率1 = /	%	60.67	64.04	70.79	
	目標値2					
	実績2					
	目標達成率2 = /					
	目標値3					
	実績3					
	目標達成率3 = /					

**主な取組み**

児童福祉法最低基準に定める保育室の認可面積に余裕がある保育園を対象に、基準を満たす範囲の中で児童定員の拡大や弾力的運用を実施し、受入れ枠の拡大を図りました。  
 定員の拡大と多様な保育サービスの提供を目的に、高田馬場三丁目に私立保育園を整備する事業者を公募し、選定しました。  
 区民が利用した認証保育所に対し、年齢区分に応じて運営費を補助しました。

**課題**

認可保育園については、経常的な受け入れ枠の拡大だけでなく、地域需要に応じた多様な保育サービスを展開できる保育所のあり方を検討することが課題となっています。  
 認証保育所については、待機児童の状況を考慮し、既存の認可保育園では難しい様々な就労形態やライフスタイルにあった保育需要に応えるため、新たな増設を検討することが課題となっています。

**評価**

総合評価	
<p>目標どおり平成19年度当初に待機児童を解消することはできませんでしたが、待機児童数は26名で、18年度より6名減少できたことは大きな成果であり、目的に対する事業の有効性が実証されたものといえ総合評価をBとしました。また、19年度末での入所率も96.8%であり、待機児童解消に効果が上がっています。            過去3年間で、認可保育園の定員拡大や弾力的運用による園児の受入れ拡大、私立認可保育所の開設、認証保育所6所の整備支援などにより、待機児童の解消に積極的に取り組んできました。  <b>サービスの負担と担い手</b>            待機児童の解消を図ることで保護者の子育て支援や児童の福祉を向上させることは行政の役割です。運営費における税負担のあり方については、検討する必要があると考えます。  <b>適切な目標設定</b>            目標設定は、待機児童解消をめざすものであり、区民ニーズを踏まえたもので適切です。  <b>効果的・効率的な視点</b>            私立認可保育園や認可保育所など多様な運営主体を活用した施策や定員の弾力的運用により待機児童解消に取り組んでおり、効果的・効率的に行われています。  <b>目的の達成度</b>            児童定員の拡充や弾力的運用により受入れ枠を拡大した結果、待機児童解消の効果があり、目標の待機児童0人に対して、待機児童数を18年度の32人から26人に抑えることができました。</p>	B

**今後の取組み・改革の方針**

今後の待機児童解消策は、多角的視点をもって、受け入れ枠の拡大のみならず、特定の園に入所申請が集中しないよう、多様な保育サービスを地域需要に応じて展開します。また、公私立保育園の役割を検討していく中で、老朽化した認可保育園は、私立の認可保育園に建て替え、効果的・効率的な園運営の中で、地域の保育需要に機動的に対応していきます。さらに、認証保育所は増設し、既存の認可保育園では難しい様々な就労形態やライフスタイルにあった保育需要に対応していきます。  
 この項目は総合計画の基本施策「 - 2 - 地域において子どもが育つ場の整備・充実」に引き継いで取り組んでいきます。

**重点項目を構成する計画事業**

	総合評価	頁	総合評価	頁
待機児童の解消	B	36		